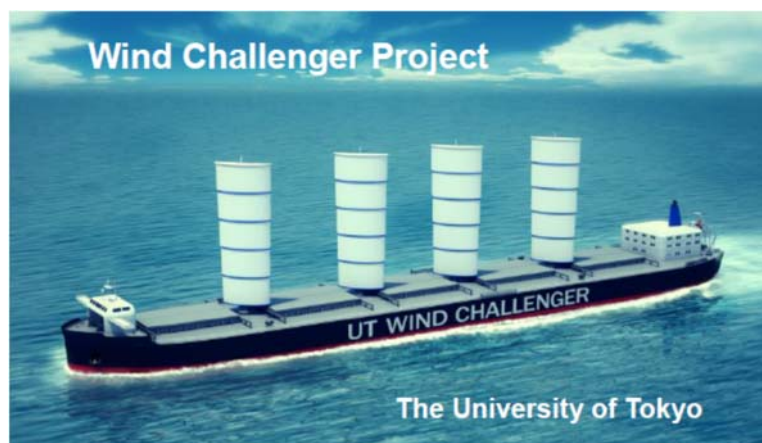


ウィンドチャレンジャー計画成果報告会



化石燃料船から風力推進船へ！ 次世代型省エネ帆船の実現に向けて
海洋風を船舶推進エネルギー源として利用するための技術開発

日時 : 2017年9月30日(土) 12:30~17:45

場所 : 東京大学本郷キャンパス 理学部1号館2階 小柴ホール
アクセス <https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/map/map01.html>

参加費 : 無料、事前登録制

申込先 : <http://www.orca.k.u-tokyo.ac.jp/WasedaLab/projects/wcp-syposium2017/>

連絡先 : hamasaki@isea.k.u-tokyo.ac.jp Tel.& Fax.03-5041-6547

主催 : 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 海洋技術環境学専攻

後援 : 国土交通省海事局、日本海事協会、日本船舶海洋工学会、東京大学海洋アライアンス

ウィンドチャレンジャープロジェクト

研究実施統括機関 : 東京大学大学院新領域創成科学研究科海洋技術環境学専攻

共同研究機関 : (株)商船三井, (株)大島造船, (株)タダノ,
一般財団法人日本海事協会, 東京計器(株)

研究委託機関 : (株)GHクラフト, (有)ACT, (株)ノースセール,
流体テクノ(株), (株)相浦機械, 金沢工業大学, 東京海洋大学

報告会次第

- 12:30 **開場**：受付・講演資料配布
- 13:00 **開会**：(司会) 早稲田卓爾（東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）
- 13:00 **主催者挨拶**：高木健（東京大学大学院新領域創成科学研究科海洋技術環境学専攻長）
- 13:05 **研究科長挨拶**：三谷啓志（東京大学大学院新領域創成科学研究科長）
- 13:10 **来賓挨拶**：日比谷紀之（東京大学海洋アライアンス機構長、日本海洋学会長）
- 13:15 **ウィンドチャレンジャー計画の研究概要と成果**：
大内一之（ウィンドチャレンジャー計画代表、東京大学大学院新領域創成科学研究科特任研究員）
- 13:35 **複合材料を使った伸縮式大型硬翼帆（ウィンドチャレンジャー帆）の研究開発**：
鵜澤 潔（ウィンドチャレンジャー計画副代表、金沢工業大学大学院工学研究科教授・革新複合材料研究センター長）
- 13:55 **ウィンドチャレンジャーの空力・推進性能と EPP（Energy Prediction Program）**：
金井亮浩（(有)エイ・シー・ティー代表取締役）
- 14:15 **ウィンドチャレンジャーの水槽試験、省エネ効果と EEDI / EEOI について**：
芳村康男（東京大学大学院新領域創成科学研究科特任研究員）
- 14:35 **風力推進船用最適航路選定ソフト WCNavi (Wind Challenger Navigation System)**：
早稲田卓爾（東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）
- 14:55 **ウィンドチャレンジャーの操船・操帆マニュアル**
國枝佳明（東京海洋大学海洋工学部教授）
- 15:15～15:35 — 休憩 20 分 —
- 15:35 **ウィンドチャレンジャー帆伸縮式スパーの設計**
長濱 和（㈱タダノ LE 技術部構造システムユニットアシスタントマネジャー）
- 15:55 **ウィンドチャレンジャー帆及びその制御システムの大型商船への実装技術**：
青木伊知郎（㈱大島造船所船舶技術研究開発部長）
- 16:15 **ウィンドチャレンジャー用オートパイロットの開発**：
羽根冬希（東京計器㈱船用機器システムカンパニー担当課長）
- 16:35 **ウィンドチャレンジャーに関する規則・ルールの対応**：
松本俊之（日本海事協会技術研究所長）
- 16:55 **荷主・船社・造船所の協業による低炭素海上輸送システムの構築に向けて**：
川越美一（㈱商船三井常務執行役員）
- 17:15 **総合討論・質疑応答**：
（座長）大内一之、各講演者、講演会参加者
- 17:45 **閉会**